



## <名 称>

2023年度 京都学生デザインコンペ「THE COMPEきものと帯」

## <目 的>

京都市内に立地する大学等に在籍する学生から、きものや帯のデザインを公募するコンペティションを実施することにより、京都の基幹産業であり、また、京都の文化を支えてきた和装産業の振興を図るとともに、大学のまち京都・学生のまち京都の推進に寄与することを目的とする。

## <主 催>

「THE COMPEきものと帯」実行委員会

(一般社団法人京都産業会館、染織やデザインの専門家、和装関連団体、経済界、行政、マスメディア等で構成)

## <主 管>

一般社団法人京都産業会館

## <共 催>

一般財団法人京都染織会館

## <後 援>

近畿経済産業局、京都市、京都商工会議所、京都織物卸商業組合、西陣織工業組合、京友禅協同組合連合会、京都新聞、NHK京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会、地方独立行政法人京都市産業技術研究所、京都染織青年団体協議会、公益財団法人大学コンソーシアム京都、KBS京都、エフエム京都

## <協 力>

ATELER JAPAN、ホテルグランヴィア京都、

「伝統産業の日」実行委員会

## 目次

|              |    |
|--------------|----|
| 事業計画         | 3  |
| 事業実績         | 5  |
| 作品募集要項       | 10 |
| きものデザイン講座    | 11 |
| 作品応募         | 12 |
| 学校別応募点数      | 12 |
| 入賞・入選作品      | 13 |
| 写真記録(ダイジェスト) | 20 |

## 事業計画

### (1) 募集作品

「きもの」、「帯」どちらかのデザイン画  
オリジナルであり、技法は問わない。(一人2点まで)  
但し、作品募集要項(10ページ参照)に基づくデザイン画に限る。

### (2) 応募資格

京都市内にキャンパスを置く大学等(大学院・大学・短期大学・専門学校)に在籍する個人で、年齢は満18歳以上とする。国籍は問わない。

### (3) 応募受付

事前に応募登録フォームから登録を行い、登録後に返信のあったメールをプリントしてパネル裏面右下に貼付して提出。

### (4) 作品搬入日

2023年11月18日(土)～20日(月)

### (5) 作品搬入先・問い合わせ先

〒602-8061 京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町97  
西陣産業創造會館1階 (公社)京都デザイン協会 宛

## <広報宣伝(作品募集)>

スマートフォンによる情報収集が一般化した現在、Webサイトでの情報発信に重点を置くこととし、学校や後援協賛団体、和装関連事業者、報道出版機関、青少年活動拠点、文化施設等の協力を得て、QRコード等によるWebサイトへの誘導をはじめとする宣伝活動を実施する。

併せて、芸術系やデザイン分野に関連する学部学科等が設置されている学校には、これまでと同様、教職員に直接協力要請を行うことにより、作品募集の周知を図る。

## <賞>

- 最優秀賞 1点  
京都市長賞 賞状と奨励金200,000円  
副賞として、同作品を製品化した「きもの又は帯」を贈呈
- 優秀賞 8点  
近畿経済産業局長賞 賞状と奨励金20,000円  
京都商工会議所会頭賞 同上  
京都織物卸商業組合理事長賞 同上  
西陣織工業組合理事長賞 同上  
京友禅協同組合連合会理事長賞 同上  
京都新聞賞 同上  
NHK京都放送局賞 同上  
公益社団法人京都デザイン協会理事長賞 同上
- 入選 約30点(最優秀賞1点・優秀賞8点を含む)

## <審査方法>

---

### (1) 審査委員による審査

染織やデザインの専門家、和装関連団体、経済界、行政、マスメディア等で構成する審査会において審査する。

※審査委員一覧はWebサイト上で公開

### (2) 審査基準

若いフレッシュな感性と現代感覚が発揮された作品で、きもの・帯の機能性を考慮しつつ、見て美しく着用したときに美しく見えるデザインであること。

### (3) 審査会

日時 2023年11月27日(月) 13時～17時

会場 京都産業会館ホール・北室(京都経済センター2階)

内容

#### 第一次審査 13時～15時

目的 応募作品の中から入選作品約30点を選定する。

- ・第一次審査委員長 副実行委員長
- ・第一次副審査委員長 同上
- ・審査委員 京都市産業観光局 (実行委員)
- ・審査委員 京都市産業技術研究所 (同上)
- ・審査委員 京都商工会議所 (同上)
- ・審査委員 京都織物卸商業組合 (同上)
- ・審査委員 西陣織工業組合 (同上)
- ・審査委員 京友禅協同組合連合会 (同上)
- ・審査委員 京都染織青年団体協議会 (同上)

#### 第二次審査 15時30分～17時

目的 第一次審査で選ばれた入選作品約30点の中から最優秀賞1点、優秀賞8点を決定する。

- ・審査委員長 実行委員長
- ・副審査委員長 副実行委員長
- ・副審査委員長 同上
- ・審査委員 近畿経済産業局
- ・審査委員 文化庁
- ・審査委員 日本画家
- ・審査委員 京都産業会館 理事

## <審査結果>

---

審査会翌日の2023年11月28日に広報発表を行うとともにWebサイト上でも発表する。

なお、入選作品約30点の作者には別途通知を行う。

## <公開展示>

---

目的 最優秀賞、優秀賞をはじめとする入選作品約30点を広く展示することにより、学生や学校関係者におかれては和装に対する関心や意識をより一層高めていただくとともに、市民の皆様には和装の新たな魅力に触れていただく機会とする。さらには、和装関連事業者におかれては、ビジネスのヒントに繋がっていただく契機となることを目指す。

|    |                          |         |              |
|----|--------------------------|---------|--------------|
| 会場 | 京都産業会館ホール・北室（京都経済センター2階） |         |              |
| 日時 | 2023年11月28日（火）           | 10時～12時 | 内覧会（報道関係者限定） |
|    | //                       | 12時～19時 | 一般公開         |
|    | 11月29日（水）                | 12時～19時 | 一般公開         |
|    | 11月30日（木）                | 12時～17時 | 一般公開         |

### <きものデザイン講座>

応募資格者を対象に、きものへの関心を高め、デザイン力の向上を図るため、きもの・帯の基礎知識や意匠法が学べる「きものデザイン講座」（受講無料）を開催する。開講にあたっては、学内での開催を希望される大学等には講師を派遣して開催するほか、時間や場所の制限を受けずにスマートフォン等から受講できるオンデマンドでの講座も配信する。

### <副賞の製品化>

最優秀賞の作品について、実行委員長監修のもと京都染織青年団体協議会の担当工房が制作を行う。

### <授賞式の開催>

|    |   |  |  |
|----|---|--|--|
| 日時 | 2024年3月（予定）   |  |  |
| 会場 | 京都産業会館ホール（京都経済センター2階）                                   |  |  |
| 内容 | 主催者挨拶、講評（実行委員長）、来賓祝辞（京都市長）、表彰（最優秀賞、優秀賞）、受賞者によるプレゼンテーション |  |  |
|    | ※製品化されたきもの又は帯を受賞者が着用して披露（記念撮影）                          |  |  |

### <最優秀作品の展示>

最優秀賞作品について、原画と副賞（きもの又は帯）を展示するとともに、製品化の工程等についても発信する。

|    |                       |  |  |
|----|-----------------------|--|--|
| 日時 | 2024年3月（予定）           |  |  |
| 会場 | 未定（多くの方に観覧いただける場所を選定） |  |  |

## 事業実績

### <きものデザイン講座>

|          |                           |  |  |
|----------|---------------------------|--|--|
| 開催回数     | 6回（キャンパス講座）               |  |  |
| 受講者数     | 176名（キャンパス講座）             |  |  |
| オンデマンド講座 | 42回（視聴回数）                 |  |  |
|          | ※開催の推移や会場別参加数等は <11ページ参照> |  |  |

### <応募作品>

|       |                     |     |                   |
|-------|---------------------|-----|-------------------|
| 点数    | 93点                 |     |                   |
| 応募者数  | 78名（男性5名・女性73名）     |     |                   |
| ジャンル別 | きもの                 | 79点 | 帯 14点             |
| 着用対象  | 男性                  | 1点  | 女性 42点 / 男女兼用 50点 |
|       | ※応募実績の推移は <12ページ参照> |     |                   |

## 審査会

---

日時 2023年11月27日(月) 第一次審査(13時~15時)、第二次審査(15時30分~17時)  
会場 京都産業会館ホール・北室(京都経済センター2階)

## 審査員

---

以下 14名 (敬称略)

### <第一次審査>

---

#### 審査委員長

川口 凱正 (副実行委員長) 公益社団法人京都デザイン協会 副理事長

#### 副審査委員長

野崎 邦雄 (副実行委員長) 元京都市染織試験場 機織部長

#### 審査委員

山口 薫 (実行委員) 京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室 室長

比嘉 明子 (実行委員) 地方独立行政法人京都市産業技術研究所  
知恵産業融合センター・知恵産業推進グループ長

梅垣 純 (実行委員) 京都商工会議所 産業振興部次長

細尾 真生 (実行委員) 京都織物卸商業組合 副理事長

大槻 ゆづる (実行委員) 西陣織工業組合 常務理事

谷口 尚之 (実行委員) 京友禅協同組合連合会 副理事長

野瀬 守弘 (実行委員) 京都染織青年団体協議会 会長

### <第二次審査>

---

#### 審査委員長

森口 邦彦 (実行委員長) 染色家、重要無形文化財(友禅)保持者

#### 副審査委員長

川口 凱正 (副実行委員長) 公益社団法人京都デザイン協会 副理事長

野崎 邦雄 (副実行委員長) 元京都市染織試験場 機織部長

#### 審査委員

辻 敦士 近畿経済産業局 産業部製造産業課長

生田 ゆき 文化庁 文化財第一課 文化財調査官工芸技術部門

森田 りえ子 日本画家

房本 伸也 一般社団法人京都産業会館 理事

## 審査方法

---

第一次審査で、応募作品93点の中から入賞候補を含む入選作品37点を選出。

第二次審査で、入選作品37点の中から、

入賞9点(最優秀賞1点、優秀賞8点)、入選28点の決定を行った。

## 審査結果

---

入賞作品、入選作品 <13~20ページ参照>

## 入賞入選作品展

---

|      |   |
|------|---|
| 日 時  | 2023年11月28日(火)～11月30日(木)<br>12時～19時(30日は17時閉場)                |
| 会 場  | 京都産業会館ホール・北室(京都経済センター2階)                                      |
| 内 容  | 2023年度入賞・入選作品原画パネル37点展示<br>2019年度最優秀賞作品実制作下絵展示(京都女子大学所蔵)※特別展示 |
| 来場者数 | 141名(11/28 38名、11/29 57名、11/30 46名)                           |

## 副賞の制作

---

森口邦彦実行委員長監修のもと、京都染織青年団体協議会(選任先は白木染匠様)による統括を頂きながら、制作(打ち合わせは、現場・オンライン含め9回)を行った。

## 授賞式

---

14時の開式後、主管団体の吉田忠嗣・(一社)京都産業会館理事長より挨拶があり、司会者より本年度の歩みを説明、来賓等のご紹介を行った。

続いて各賞の表彰があり、賞状・奨励金を各団体より受賞学生に手渡された。

入選者代表には森口邦彦実行委員長より入選証書が授与された。

森口邦彦実行委員長の講評に続き、京都市 産業・文化融合戦略監 産業観光局長 石田洋也様よりご祝辞を頂いた。

最優秀賞・京都市長賞作品の実制作工程画像をスクリーンに上映し、最優秀賞受賞者にきもの制作について、あわせて他の入賞者には入賞作についてのインタビューが行われた。

閉式後、集合写真撮影を自由参加で行った。

休憩のちに、同会場にて自由参加による交流会を行い、前京都市長の門川大作様に乾杯のご発声を頂き、来賓、大学関係者、入賞・入選学生の懇談が行われた。

|      |  |
|------|--|
| 日 時  | 2024年3月28日(木)14時～15時30分                            |
| 会 場  | 京都産業会館ホール・北室(京都経済センター2階)                           |
| 来場者数 | 62名  |
| 総合司会 | 菅尾彩夏さん<br>(大学コンソーシアム京都・学生広報部、京都女子大学、2023京都・準ミスきもの) |

## 市長賞実制作公開展示

---

実制作されたきものを衣桁で展示した。サイネージで、主催者挨拶、市長賞作品について(森口実行委員長講評)、京都市長挨拶、制作工程画像を表示した。

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 日 時 | 2024年3月29日(金)～4月3日(水) |
| 会 場 | ホテルグランヴィア京都 2階メインロビー  |

## 広報宣伝について

- <作品募集>** 案内フライヤー（A4判 4,000枚）を製作し発送を行った。  
※デザイン協力：田中芙美様（2019年度最優秀賞・京都市長賞受賞者）  
作品募集要項、応募申込フォーム、デザイン用のきもの・帯テンプレートなどを取得しやすいようにウェブサイトを開設した。
- <審査結果>** 11月28日の審査終了後にウェブサイトにて公式発表するとともに、関係者及び応募者全員にメールで結果報告を行った。  
報道各社に審査結果をメールで送信し作品展への取材を依頼した。
- <入賞入選作品展>** 作品募集案内フライヤー（A5判200枚）を製作し、各学校、関係機関、応募者全員に配布した。ウェブサイトでの告知を行った。
- <授賞式>** 入賞・入選作品展来場者等関係者に案内フライヤー（A5判200枚）を製作し発送を行った。  
授賞式案内状（200枚）を関係者に発送し出席を促した。
- <市長賞実制作公開展示>** 公開展示の案内フライヤー（A4判500枚）を作成し、授賞式案内とともに発送した。また会場となったホテルグランヴィア京都、嵯峨美術大学等にも発送した。  
名刺サイズのコンペウェブサイトQRコードカード（1,000枚）を配布し、より詳細な情報周知に努めた。  
※デザイン協力：井上仁唯奈様（2023年度最優秀賞・京都市長賞受賞者）



<掲載記事等>

京都新聞 11月29日 朝刊（及びウェブサイト経済サイトプラン記事）  
信用情報 12月1日 業界短信  
染織新報 12月6日 TOPIC  
門川大作・前京都市長 Facebook 12月1日、3月29日



<https://www.kyoto-saga.ac.jp/news/54982>

嵯峨美術大学 HP BLOG TOPICS 11月29日



<https://www.kyobi.ac.jp/contents/topics/32005/>

京都美術工芸大学 HP トピックス 11月28日



<https://www.kyobi.ac.jp/contents/topics/34712/>

京都美術工芸大学 HP トピックス 4月5日



[https://www.kcuu.ac.jp/20231128\\_compe\\_kimono/](https://www.kcuu.ac.jp/20231128_compe_kimono/)

京都市立芸術大学 HP お知らせ 11月29日

## <作品募集要項>

### ■ 募集作品

「きもの」、「帯」 どちらかのデザイン画 **【出品料無料】**  
オリジナルであり、技法は問わない。(1人2点まで)

### ■ 募集要項

詳細については公式ウェブサイトにてご確認ください。

[https://design.kyoto/KIMONO/kimono\\_2023/](https://design.kyoto/KIMONO/kimono_2023/)



公式ウェブサイト

### ■ きものデザイン講座 (無料)

このコンペにあわせて「きものデザイン講座」を開講します。各学校の協力を得てキャンパスで開講されることもあります。キャンパス開講予定はウェブサイトからご確認ください。但し、受講対象は開催される学校に在籍する方に限ります。

キャンパス開講予定の無い場合はZOOMで録画された内容を公開しますので、詳細はウェブサイトをご確認ください。



きものデザイン講座

### ■ 応募受付

事前に応募登録フォームから登録を行ってください。登録後に返信のあったメールをプリントしてパネル裏面右下に貼付して提出してください。

### ■ 作品搬入日

**2023年11月18日(土)～20日(月)**

運送便 / 13時-18時(時間指定)

持込み / 13時-19時

### ■ 作品搬入先・問い合わせ先

〒602-8061 京都市上京区油小路中立売下ル甲斐守町97  
西陣産業創造会館1階 (公社)京都デザイン協会  
THE COMPE きものと帯実行委員会事務局 宛  
TEL 050-1808-0468 FAX 075-255-6020  
mail: kimonocompe@design.kyoto

※駐車場はありません。



作品搬入先

### ■ 審査結果発表

2023年11月28日(火) ウェブサイトで発表し、入選作品の作者には別途通知します。

### ■ 入選作品展示

最優秀賞、優秀賞をはじめとする入選作品約30点を展示します。

#### <会場>

京都産業会館ホール・北室(京都経済センター2階)

#### <日時>

2023年11月28日(火) 12時～19時

11月29日(水) 12時～19時

11月30日(木) 12時～17時



京都産業会館ホール\_地図

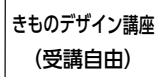
### ■ 著作権・所有権の取扱い

入賞作品の著作権および所有権は主催者に帰属するものとします。

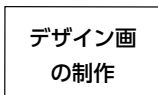
### ■ 主な流れ



募集要項を見てあなたのアイデアをまとめてください。



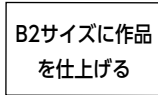
きものデザイン講座を受講することもできます。ウェブサイトをご確認ください。



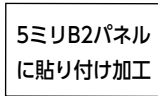
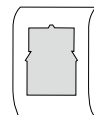
QRコードから必要なテンプレートを使用してください。



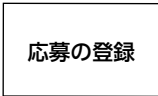
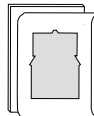
テンプレート



B2サイズは  
縦728mm  
横515mm  
です。



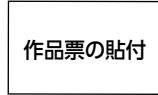
ペーパー作品を持参すれば、パネル加工のみ、700円で搬入時に事務局で代行することもできます。



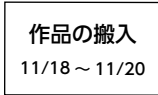
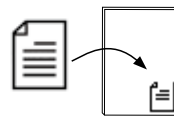
右のQRコードを使ってフォームから応募登録をしてください。



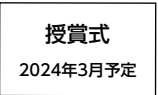
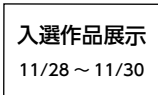
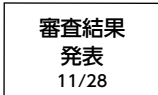
応募登録



応募登録後に返信のあったメールをプリントして、パネル裏面右下に貼付してください。



決められた日時に運送便または持込みで作品を搬入してください。



京都産業会館ホールにて開催を予定しています。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

## <きものデザイン講座>

### ◎ 推移

| 開催   | 2015年度                        | 2016年度                       | 2017年度                       | 2018年度                       | 2019年度                       | 2023年度                             |
|------|-------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| 開催回数 | 7回<br>(キャンパス5回、<br>公式2回)      | 7回<br>(キャンパス5回、<br>公式2回)     | 9回<br>(キャンパス7回、<br>公式2回)     | 11回<br>(キャンパス10回、<br>公式1回)   | 8回<br>(キャンパス6回、<br>公式2回)     | 6回<br>(キャンパス6回)                    |
| 受講者数 | 260名<br>(キャンパス246名、<br>公式14名) | 190名<br>(キャンパス182名、<br>公式8名) | 241名<br>(キャンパス234名、<br>公式7名) | 406名<br>(キャンパス402名、<br>公式4名) | 154名<br>(キャンパス150名、<br>公式4名) | 176名<br>(キャンパス176名<br>オンデマンド視聴42回) |

### ◎ 2023年度キャンパス

| 学校名                 | 教室名          | 開催日       | 開催時間        | 参加数  |
|---------------------|--------------|-----------|-------------|------|
| 嵯峨美術大学・<br>嵯峨美術短期大学 | AVホール(管理棟3階) | 10月3日(火)  | 16:00-17:00 | 65   |
| 京都美術工芸大学            | S301 小演習室    | 10月13日(金) | 15:00-16:00 | 31   |
| 京都女子大学              | B517教室       | 10月13日(金) | 18:00-19:00 | 12   |
| 京都芸術大学              | NC102        | 10月20日(金) | 10:30-11:00 | 24   |
| 京都精華大学              | H417 (本館4階)  | 10月24日(火) | 18:00-19:00 | 25   |
| 京都市立芸術大学            | E棟4Fテキスタイル室  | 11月8日(水)  | 16:00-17:00 | 19   |
| (合計)                |              |           |             | 176名 |



嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学



京都美術工芸大学



京都女子大学



京都芸術大学



京都精華大学



京都市立芸術大学

## <作品応募>

### ◎ 推移

|              | 2015年度                                 | 2016年度             | 2017年度                     | 2018年度             | 2019年度           | 2023年度          |
|--------------|--|--------------------|----------------------------|--------------------|------------------|-----------------|
| 応募者数<br>(性別) | 97名<br>(男16・女81)                       | 149名<br>(男31・女118) | 283名<br>(男43・女240)         | 231名<br>(男60・女171) | 88名<br>(男12・女76) | 78名<br>(男5・女73) |
| 応募対象         | 大学生(院生、<br>短大含む)、専門<br>学校生、スкуль<br>ル生 | 同左                 | 大学生(院生、短<br>大含む)、専門学<br>校生 | 同左                 | 同左               | 同左              |

### ◎ 学校別応募点数

| 学校名              |                  | 作品点数 (カッコ内は入賞点数 ※入選を除く) |        |        |        |        |        |
|------------------|------------------|-------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                  |                  | 2015年度                  | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2023年度 |
| 大<br>学           | 嵯峨美術大学(短期大学含)    | 9                       | 15(2)  | 34     | 13     | 15     | 26(3)  |
|                  | 京都美術工芸大学         |                         |        | 46     | 20(1)  | 27(3)  | 24(3)  |
|                  | 京都女子大学           | 15(2)                   | 29(2)  | 101    | 20     | 36(3)  | 21(2)  |
|                  | 京都市立芸術大学         | 3                       | 7(1)   | 9(1)   | 6      | 2      | 12     |
|                  | 京都精華大学           | 9(1)                    | 1      | 9(2)   | 3      | 2      | 6      |
|                  | 京都芸術大学(京都造形芸術大学) | 19(1)                   | 21     | 25(2)  | 29(1)  | 10(1)  | 4(1)   |
|                  | 同志社女子大学          | -                       | -      | -      | 2(1)   | -      |        |
|                  | 大谷大学(短期大学含)      | 4                       | -      | 5(1)   | 14     | 13(1)  |        |
|                  | 京都工芸繊維大学         | 5(1)                    | -      | 3      | -      | -      |        |
|                  | 京都産業大学           | -                       | 1      | -      | -      | -      |        |
|                  | 京都教育大学           | 2                       | -      | -      | -      | -      |        |
|                  | 立命館大学            | 1                       | -      | -      | -      | -      |        |
|                  | 同志社大学            | 1                       | -      | -      | -      | -      |        |
|                  | 京都橘大学            | -                       | -      | -      | -      | -      |        |
|                  | 京都外国語大学(短期大学含)   | -                       | -      | -      | -      | -      |        |
|                  | 京都大学             | -                       | -      | -      | -      | -      |        |
| 龍谷大学(短期大学含)      | -                | -                       | -      | -      | -      |        |        |
| 専<br>門<br>学<br>校 | 京都芸術デザイン専門学校     | 50(2)                   | 85(2)  | 108(2) | 162(5) | -      |        |
|                  | ディーズファッション専門学校   | 8(1)                    | 12(1)  | 5      |        |        |        |
|                  | 大和学園京都栄養医療専門学校   | 1                       | 1      | -      | -      | -      |        |
| 合 計              |                  | 127(8)                  | 172(8) | 345(8) | 269(8) | 105(8) | 93(9)  |



### 京都市長賞

作品名：Orbit（軌道）  
作者氏名：井上 仁唯奈  
在籍学校：嵯峨美術大学  
着用対象：男女兼用  
ジャンル：きもの

ボールの軌道をイメージしてデザインしました。自由に動くボールのように着た作品コメント：人も囚われずに行動するという意味を込めました。着物のアクセントとしてボールの振動が広がるイメージを図案化しました。



### 近畿経済産業局長賞

作品名：栄養補給  
作者氏名：上村 美乃莉  
在籍学校：京都美術工芸大学  
着用対象：男女兼用  
ジャンル：きもの

この作品は食をテーマにデザインした。食は私たちの身近にあり、とても大切である。食材の魅力を伝える為、そのままの見た目だけを描くのではなく、カットした断面なども描いた。このデザインを見て、食の面白さや大切さを知ってもらいたい。



### 京都商工会議所会頭賞

作品名：ありのまま  
作者氏名：岩松 英里子  
在籍学校：京都美術工芸大学  
着用対象：男女兼用  
ジャンル：帯

この作品は、私から見た空の模様や花の模様、感じた色を素直にそのまま描きま作品コメント：した。誰もが常識や周りの目を気にすることなく、ありのままに自分を表現してほしいという願いを込めました。



### 京都織物卸商業組合理事長賞

作品名：poison  
作者氏名：安宅 敦哉  
在籍学校：京都美術工芸大学  
着用対象：男性  
ジャンル：きもの

作品コメント：気味が悪くて今までにない作品を作りたかった。身に纏いたくない蛇を身に纏うと言ったギャップを狙った。



### 西陣織工業組合理事長賞

作品名：雨のリボンダンス  
作者氏名：牧野 瑛梨佳  
在籍学校：京都女子大学  
着用対象：女性  
ジャンル：帯

作品コメント：鎖樋に流れる雨をイメージしました。帯を締める方に雨の日でも、軽やかに樋を流れていく雨のような気持ちで着て欲しいと思います。



## 京友禅協同組合連合会理事長賞

作品名：ハロウィン

作者氏名：服部 直江

在籍学校：京都女子大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：夜にキャンドルの光が輝く光景をイメージしてデザインしました。



## 京都新聞賞

作品名：plant cells

作者氏名：菊川 結衣

在籍学校：京都芸術大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

美しさとは外見だけに留まらない。内なる美があつてこそ輝くもの。植物はまさ作品コメント：にそれを体現している。体の中で広がる植物細胞の世界はなんとも奥ゆかしく佳麗だ。その美しさを着物という形で肌にのせて身に纏う。



## 公益社団法人京都デザイン協会理事長賞

作品名：近未来

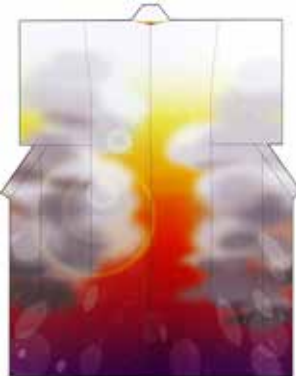
作者氏名：坂田 夕空

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：きものは昔のイメージがあるので逆にモダンな色合いで未来的な幾何学な柄にしました。未来にもきものは消えず残っていてほしいという思いを込めました。



## NHK 京都放送局賞

作品名：夕立

作者氏名：丸田 千夏

在籍学校：嵯峨美術短期大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

夏の日立が去っていく瞬間を表現しました。短い時間で激しい雨を降らし、雨雲作品コメント：が去ったあとは何事もなかったかのように晴れ晴れとする様子が印象に残ったので着物で表したいと思いました。



## 入 選

作品名：小春日和

作者氏名：東村 奈乃羽

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：帯

似ている模様のマーブルは作れても、同じものは二度と作ることができないという点に魅力を感じています。想像力を膨らませ、表現したい模様に近づけるために、何度も挑戦してきました。絵では描き表すことのできない偶然性を、青と黒、紫、白を使って冬に訪れる暖かな小春日和をイメージしました。



## 入 選

作品名：逢魔が時の森

作者氏名：東村 奈乃羽

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：魔物に逢いそうなくらい薄暗く、闇夜に差し掛かる夕暮れ時を表現してみました。自身で撮影した写真を基に加工し、デジタルプリントを想定した着物のデザインとなっております。時間をかけて太陽が沈んで暗くなる時刻が感じてもらえるように、裾の部分にある木々の影の分量には苦労しました。



## 入 選

作品名：Twinkling Town

作者氏名：外村 亜紀

在籍学校：京都市立芸術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

オリジナルの世界観をもとに絵柄を制作しました。  
作品コメント：「太陽が昇らない暗闇の大地に光る石が生まれて、そこに独自の生態系や街ができる」という世界観です。  
幻想的に輝く世界を、油彩風のタッチを用いてきもんで表現しました。



## 入 選

作品名：柿渋染めによる着物

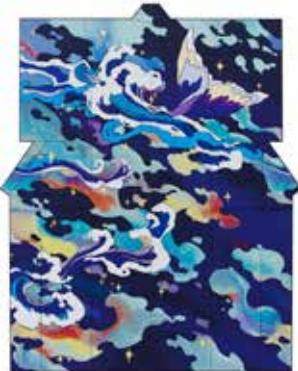
作者氏名：山中 彩

在籍学校：京都市立芸術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

麻布に柿渋とログウッド、エンジュなどの天然染料を引き染めし、蒸し洗いを行った布をコラーージュして制作しました。  
作品コメント：かつて身分の低い者達の染材であった柿渋を用いて、現代においては高価な価値がつく着物を、渋く深みのある色合いに染め上げるイメージでデザインしました。



## 入 選

作品名：星夜に舞うくじら

作者氏名：高山 春香

在籍学校：京都市立芸術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：ひとりぼっちのくじらが、星夜に輝く体を使って海を優しく照らしていくお話をイメージして作りました。



## 入 選

作品名：月が綺麗でした。

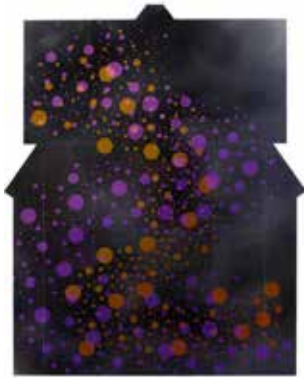
作者氏名：嶋田 文

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

雲ひとつなく、月がとびきり明るい夜がありました。●徒歩で帰宅しているときです。いつもは光も入りにくく木で覆われていたため真っ暗な道でしたがその日は違いました。月の光がこもれびのように差し込み、神秘的でしかし穏やかに辺りとその道を照らしていました。  
月が綺麗でした。



## 入 選

作品名：魂魄

作者氏名：菱木 晴大

在籍学校：京都芸術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：死者の魂が浄化されまた次の世界へ転生し変わって行く道筋をイメージした作品です。魂の浄化なので下の方は少し黒ずんでおり、昇って行くにつれて鮮やかに変わっていきます。



## 入 選

作品名：結び

作者氏名：好田 葵

在籍学校：嵯峨美術短期大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：自分が着たい着物ってなんだろうと考えたときに好きなものを着たいとおもい、私が好きなチューリップとリボンのモチーフを使いました。チューリップの花言葉が誠実な愛、永遠の愛など愛にまつわる言葉が多かったので愛が結び、とリボンを結びを合わせたデザインにしました。



## 入 選

作品名：Daybreak

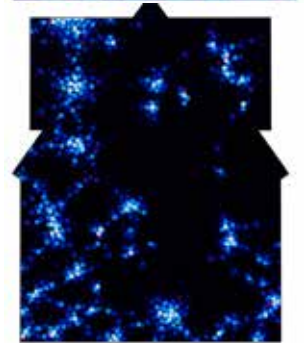
作者氏名：増井 美遥

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：パズルのピースを一つ一つはめていくと一枚の絵が出来上がる様子と、真っ暗だった夜に太陽が昇り段々と朝になっていく様子を組み合わせでデザインしました。



## 入 選

作品名：投影

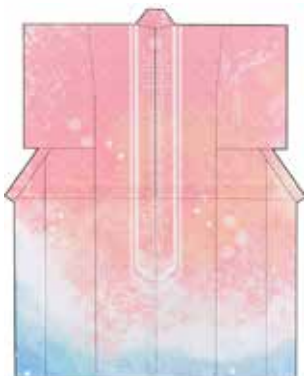
作者氏名：前田 咲空

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：当初、魚の鱗をモチーフにして柄を作ろうと取り掛かりましたが、作っている最中に、星であったり水面であったりと様々な物に見えることに気づき、形をより抽象化しました。見る人、着る人の思う美しいものをこの着物に投影して楽しんでもらいたいです。



## 入 選

作品名：桃始笑

作者氏名：嶋田 文

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：もし受賞したら3月に着ることになるのかな。と思い日本の四季の訪れを感じる七十二候からアイデアをいただきました。桃が咲くことを笑うと表現されているこの候は、大好きな人が笑っているときの顔を自然と思いつるので好きです。冬のどんどん深緑から桃色に色づいていく花、笑顔のほころぶ頬、季節の鳥、桃の実をデザインに取り込みました。また、着物では今まで見たことのない後ろ姿にしたいなと考えていたのでつけ襟から着想を得て背面のデザインをしました。帯びとクロスするようにして後ろからレースが垂れているような縦の線を入れることで、着物の真っ直ぐとしたシルエットをより綺麗に魅せることができると思います。





## 入 選

作品名：ダルマPOP！

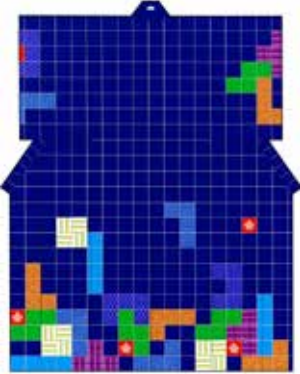
作者氏名：内藤 歩美

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：帯

作品コメント：  
だるまという日本の伝統工芸品をモチーフに、鮮やかな色を用いてポップに仕上げました。だるまの固有色である赤色はあえて使わずにピンク色を基調とすることで、だるまの可愛らしさと華やかさを演出しています。亀甲模様をイメージした六角形とピンクや水色などの鮮やかな色使いを合わせることによって伝統と現代の融合を意識して制作しました。見ても着ても気分が上がるようなデザインになったかなと思います。



## 入 選

作品名：Watris

作者氏名：藤井 愛莉

在籍学校：京都女子大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：  
私たちの世代で最も古く、誰もが知っているゲームであるテトリスと日本の着物文化は、過去から現在まで長く愛され続けているという点で共通点があると感じ、紋様とテトリスを組み合わせた Watris を制作しました。  
テトリスや日本の着物文化のように、長く愛され続ける飽きない・新しい着物を目指しました。

## 入 選

作品名：福招きもの

作者氏名：小坂元 優帆

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：『福を招く人』というテーマでデザインしました。着る人だけでなく見る人にも福を招くようなきものになったと思います。

## 入 選

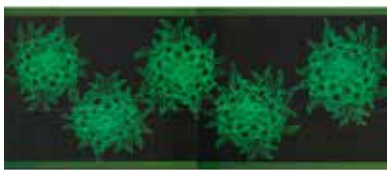
作品名：One Night In Heaven ~ 真夜中の熱帯魚 ~

作者氏名：岡元 瑠菜

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：帯



作品コメント：きものと帯をセットでデザインしました。帯は泳ぐ宝石（熱帯魚）を彩る水中花をイメージしてデザインしました。



## 入 選

作品名：夏のイルミネーション

作者氏名：米田 奈央

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：  
今年の夏休みに友達とみたスターリンク衛星が忘れられなくて、主役にしようと思いました。銀河鉄道のようなスターリンク衛星と夏の夜空が重なって見え、山の方を見るとオーロラに近い雷が光って輝いていて、目に見える景色全部がとても綺麗で着物として形に残したいと思い、デザインしました。



## 入 選

作品名：お太鼓リボン

作者氏名：CHANG JIALING

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：女性

ジャンル：帯

女の子が大好きな大きいリボンでお太鼓を作ればいいなと思い、お太鼓の全面にリボンが来られる柄をデザインしました。正面は色違いで、違う色の合わせやすさを求めています。帯締めと合わせられるようにひらひらは下向けにデザインしました。デザイン画は表現できませんが、お太鼓のだれまでリボンのしっぽが来れば、一つ折り目があってさらに自然と可愛いと思います。



## 入 選

作品名：勇猛精進

作者氏名：久保 好楓

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品名の「勇猛精進」の通り、昇り龍でその勇ましさ、力強さを表現しました。また、そんな姿をこの着物のデザインを積極的に励む自分と重ね合わせました。龍は昔から水を司る神様とされてきました。そんな龍をドット絵で描くことで、ゲームのようなレトロポップさを出してみました。



## 入 選

作品名：2バイト

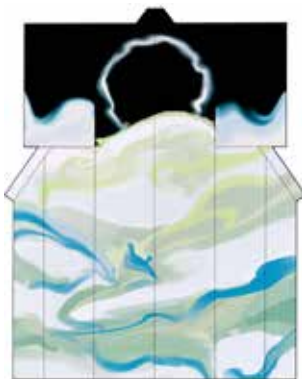
作者氏名：岡本 楓

在籍学校：嵯峨美術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：帯

0か1という数字は、ONとOFFという気持ちの切り替えを表しています。着ることがONなのかそれともOFFなのか、それぞれに考えてもらうように作った作品です。緑色で逆さまの01は表と裏の流れを明確化するために、グラフィカルに表現しました。赤い01は現在地を意味しています。



## 入 選

作品名：白昼夢

作者氏名：小阪 奈菜葉

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

ぼんやりとしているようでいて確かな実感もあるような不思議で非現実的な雰囲気を感じてもらえるようなデザインにしました。



## 入 選

作品名：夢境

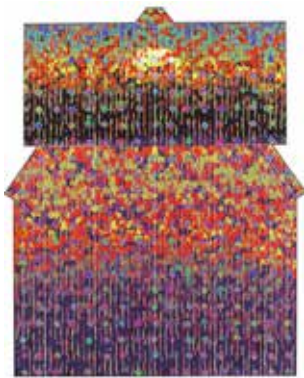
作者氏名：小阪 奈菜葉

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

夢の中のような不安定で鮮やかな世界を表現しました。普段、着物で使われないような色彩を取り入れることで現実味のなさを強調させました。



## 入 選

作品名：とおい、とおい日

作者氏名：犬塚 朱里

在籍学校：京都市立芸術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

作品コメント：プログラミングで模様を数種類描き出し、加筆して制作しました。



## 入 選

作品名：十五夜

作者氏名：外間 杏菜

在籍学校：京都女子大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

ボックスの中は現代的なドット絵で、月やうさぎ、雲を描きました。ウサギがい  
作品コメント：るボックスは立体的に見えるように奥行きをつけるように意識しました。白い丸  
は団子をイメージして描きました。



## 入 選

作品名：和モダンの森

作者氏名：初田 果優

在籍学校：京都女子大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

現代風の幾何学的なモチーフやポップな柄をあしらいつつ、古き良き和の色合い  
作品コメント：や伝統的な文様である立涌や石畳を合わせ、和モダン風の着物にしました。古来  
の奥ゆかしい魅力と現代の新しいエネルギーを重ねていこうという思いで描きま  
した。



## 入 選

作品名：藍（あお）

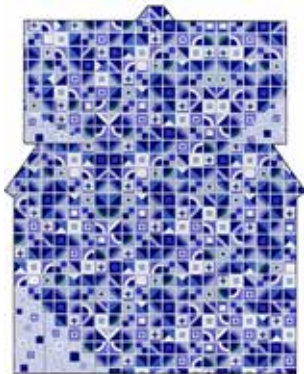
作者氏名：大坂 朱音

在籍学校：京都美術工芸大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：きもの

大理石の大胆に流れる模様やその中に生まれるグラデーションが綺麗で着物のデ  
ザインに取り入れたいと思いました。大理石の柄だけではメリハリが無いので、  
作品コメント：日本の伝統技法である金継ぎもイメージし、デザインしました。大理石のグラデー  
ションは濃い青色から薄い青色、緑がかった青色、赤みがかった青色など多くの  
青色を使いました。青色の美しさが伝わると嬉しいです。



## 入 選

作品名：ジオメトリック・ブルー

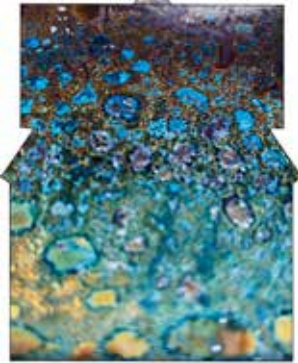
作者氏名：赤井 梨央

在籍学校：京都女子大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：幾何学的でモダンな雰囲気と、ブルーを基調にした涼しげな印象を含ませました。



## 入 選

作品名：夜空を泳ぐクジラ

作者氏名：大垣 聖花

在籍学校：京都女子大学

着用対象：女性

ジャンル：きもの

作品コメント：夜空を泳ぐクジラをテーマにこの作品を制作しました。全体的に暗めな印象ですが、波を白で描くことで、重くなりすぎないようにしています。

## 入 選

作品名：蒼に蝕まれる

作者氏名：吉村 実紗

在籍学校：京都市立芸術大学

着用対象：男女兼用

ジャンル：ジャンルを選択してください・

真鍮を人工的に錆びさせたものの写真を落とし込みました。上から下にかけて錆作品コメント：がひどくなっていき、下の方は色をぼかしていることで、徐々に蝕まれていくようなイメージにしています。





<https://www.design.kyoto/KIMONO/2023/>

発行 「THE COMPE きものと帯」実行委員会

2024年4月